



【先週のメッセージより】

ルカ24：13～35より

エマオの途上／さえぎられた目が開かれる時

●**冗談の好きなイエス様** 主イエスは十字架に向かうまでは「苦難のしもべ」としての苦悩と悲しみをしばしばあらわにされた。しかし復活後のイエスは違う。勝利と喜びだけでなく、遊び心すら表された。エマオの途上にあつた二人の弟子に対して、イエスは変装し、何も知らないふりをして近づき、彼らの悩みを引き出された。

●**イエス様によると愚かな人とは？** 神は時折、人を「愚か者」呼ばわりされる。イエスは特に旧約聖書の権威を絶対的ものとされ、預言者たちの語つた「すべて」を信じない人、つまり聖書を神の啓示としてそっくりそのまま信じない人を「愚か」と呼ばれ、嘆かれた。そして弟子たちにもう一度一から、ご自分の死と復活について書かれている聖書の預言を教え直された。これは私たちへのチャレンジでもある。私たちも愚かにならずに素直に御言葉に聞くものでありたい。

●**「もっと知りたい」と求める者たちの目は必ず開かれる** エマオに到着した時、イエスはさらに弟子たちの求めを強くするために、あえて「先に行きそうな振り」をされた。弟子たちは見事にイエスの戦略に引っかかり、イエスを強いて引き止め、共に食事をするように勧めた。イエスがパンを割かれた時にイエスは種明かしをされ、彼らの目を開かれ、ご自分の真の姿を明らかにされた。イエスは私たちがより熱心にご自分を求めることをも求めておられる。求める者には必ず与えられるからである。■



【今週の英語】 *The Influence of the Bible* 聖書の影響

Abraham Lincoln: "I believe the Bible is the best gift God has ever given man. All the good from the Saviour of the world is communicated to us through this book."

アブラハム・リンカーン 「聖書は神が人間にくださった最高の贈り物である、ということをおは信じている。世の救い主から流れ出るすべての良きものがこの本を通して私たちに伝えられているのである。」



【今週の暗唱聖句】 第一テサロニケ 4 : 14

「私たちはイエスが死んで復活されたことを信じています。」



「イワシの頭も信心から」という表現をご存知だろうか。猫は煮干しの頭を残す。しかし人間の信仰心は不思議なもので、役に立ちそうにもないイワシの頭ですら信心する人にはありがたいものになる。日本人にとり、宗教は別段、何らかの事実立脚している必要はなく、信仰の対象が何であったとしても、しばしば、信心深さ、敬虔さ、という「信仰する者の姿勢」の方が大切になる。と同時に宗教者を取り巻く家族、親族は、人に迷惑をかけるほど熱心にはなってもらっては困ると感じるので「ほどほどにしておけ」とアドバイスすることが多い。

対照的なのはユダヤ人である。ご存知のように紀元70年以降、ローマに滅ぼされたユダヤ人たちは世界各地に散らされ、四方八方から迫害を受けながら流浪の民として暮らして来た。旧約時代のユダヤ人たちも、エジプト抑留、バビロン捕囚、と祖国から引き抜かれて寄留者として生きて来た歴史がある。そのような彼らであるから、いざというときに実際に役に立つもの、教育、金、ダイヤ、人脈ネットワークなど、実質のあるものに信頼を置くという姿勢を徹底している。

そのユダヤ人たちが最初のクリスチャンになり、何よりも大切なこととして伝えたのが、「イエスの死と復活」なのである。これがなければ、どんなに信仰心が熱くても、実質がなく、何の役にも立たない、と使徒パウロは言い切った（第一コリント15章）。死後に必ず復活があるということを、イエス・キリストは身をもって私たちに証明し、私たちが死の恐れから解放してくださった、というのが福音である。私たちが代々のキリスト者が命をかけて伝えてきたこの事実、キリストの死と復活をしっかりと心に刻み、生きて行きたい。■

【チャイルド・スポンサーになろう！】 一月35ドル

●今の経済危機は、私たち以上に貧しい国々にいる人々をさらに絶望の縁に追いやっています。一日に約一ドル。あなたが最貧国にいる一人の子供のチャイルド・スポンサーになることにより、清潔な水、栄養のある食べ物、保健衛生、教育の機会、そして何より霊的な養いをその子に提供できるのです。是非一歩踏み出してください。私たちの教会はワールドビジョンの働きを応援しています。■

◆詳しくは◆ 日本のサイト <http://www.worldvision.jp/child/>

英語のサイト <http://www.worldvision.org/>